

高齢者施設におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年8月30日（月）、本市内の高齢者施設において、職員が発症後も勤務するなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月26日（木）、高齢者施設の職員1名が、PCRセンターにおいて検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、8月28日（土）に、同施設の職員37名及び利用者38名が、PCR検査を受検したところ、8月30日（月）までに、職員1名及び利用者3名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月27日	1名	8月29日
8月29日	1名	8月30日
8月30日	1名 2名	8月31日 9月1日

- ・患者のうち、2名は宿泊療養施設等で療養し、3名は感染症指定医療機関等に入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	70代	80代	90歳以上	計
職員	1	1	—	—	2
利用者	—	—	1	2	3

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症及び無症状